

平成28年度 第1回大崎上島町総合教育会議 議事録

1 日時 平成28年6月28日(火) 午後1時25分～午後2時33分

2 場所 大崎支所302会議室

3 出席者 (構成員)

大崎上島町長 高田 幸典

大崎上島町教育委員会

教育長 出口 一伸

教育長職務代理者 北山 博子

委員 幸家 大

委員 森下 立身

委員 藤原 龍秀

(構成員以外)

大崎上島町教育委員会

教育課長 福政 千鶴子

事務局職員 2名

4 傍聴人 なし

5 会議内容

午後1時25分開会

(開会)

教育課長

ただいまから、平成28年度第1回大崎上島町総合教育会議を開会いたします。出席されております構成員は6名でございます。本日の日程は配付しておりますとおりです。資料につきましては、次第、出席予定者名簿、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、大崎上島町総合教育会議設置運営要綱、平成27年度から平成31年度大崎上島町教育大綱を閉じたものと、平成28年度大崎上島町教育推進プラン、右上に資料と書かれたグローバルリーダー育成校の設置についてと、先ほど配付しました4部となります。本日の会議は、構成員と教育委員会事務局より3名出席しております。大崎上島町総合教育会議開会にあたり町長からあいさつをお願いいたします。

(町長あいさつ)

高田町長

第1回大崎上島町教育総合会議への出席、ご苦労さまです。平素は義務教育を中心として町の教育推進にご尽力いただきまして感謝を申し上げます。ご存知のとおり、グローバルリーダー育成校の誘致が決定をいたしました。これを契機として、義務教育、就学前も含めまして、行政としても教育推進をして参りたいと思っております。今後ともみなさんと一緒に取り組んで参りたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

教育課長

ありがとうございました。これより議事進行は、高田町長にお願いします。

高田町長

議事に入ります。協議第1について、説明をお願いします。

出口教育長

今年度も引き続き、大崎上島町教育大綱に基づく大崎上島町教育推進プランにより就学前教育、義務教育を進めて参ります。大崎上島町教育推進プラン1頁の大崎上島の将来を担う、たくましく生きぬく子どもの育成、ふるさと大崎上島を愛する子どもを育てることを、町内幼・小中学校すべてが学校経営計画の中でミッションとして取り組んでおります。今年度は、新たに大崎上島町教育ビジョンにグローバルマインドの育成を入れております。就学前教育の充実として、コミュニケーションのツールとしての英語を導入していきます。豊かな心の育成の中の人間力の基礎ということで、英語に親しみ、話す力をつけることを目的にグローバルキャンプを実施します。確かな学力の育成では、幼小中をとおして発達段階に応じた英語力をつけるために、指導内容を拡充強化していきます。

高田町長

委員のみなさま、何かありませんか。

大崎上島教育推進プランにつきましてご説明をいただきましたが、公立だけでなく、私立も同じ方向で幼稚園教育を進めていく方がいいと思いますが、いかがでしょうか。

北山委員

賛成です。小学校に入ってから是一緒になりますから、就学前で意識統一を図って入学すれば、どこに行っても統一が図れます。お互いが交流をし、この町の子供たちを育てるという意識でやっついていかないと難しいと思います。

高田町長

グローバルキャンプについてですが、今年度はいつ、どこで行いますか。

出口教育長

今年度は、7月25日、26日で、広島商船高等専門学校の若潮寮で行います。

本町ALTと東広島市のALT2名が参加します。

高田町長

他に何かありますか。

(質疑なし)

それでは、つぎの議題に移ります。協議第2のグローバルリーダー育成校の設置、COA誘致に係る経過について説明いたします。資料15頁になりますが、ただ今の計画によりますと、開校は平成30年4月です。学校の規模は、中学校1学年50人、高等学校1学年70人ですが、県教育長に聞きますと県内だけでなく、一部全国からも考えているということでした。IB認定校につきましては、資料16頁にありますように国際バカロレア・ディスロマプログラムによってより良いより平和な世界を築くために貢献する人材の育成を目的としており、その教育プログラムの特徴として「全人教育」を掲げているということでもあります。中身に特色があり、IB認定校を卒業すると海外の大学への進学や資格を得ることができます。

誘致決定理由としまして、資料29頁の選定理由にありますように、選定基準①では、留学生の受入が可能な理由として、体験型民泊受入の実績が認められました。選定基準②として、米国アトランティック大学の誘致、広島商船高等専門学校との連携、大崎海星高校の公営塾との連携が可能であるということです。選定基準③は敷地確保が可能であること。選定基準④敷地の造成が不要であることがあげられています。

県は、業者による配置等の提案を受けて決定する予定になっており、現在は明確な場所は決まっておりません。

これまでの説明に対して御質問、御意見はございませんでしょうか。

北山委員

資料29頁選定基準①にある新たな組織を設置するとありますが、どのようなものですか。生徒を支援する組織ですか。

高田町長

多種組織で支援体制を整えるということです。

つづきまして、COA誘致に係る経過について、説明いたします。本日配付した資料をご覧ください。長尾先生が中心となって、誘致を進めております。COAは、小さな

大西洋に浮かぶ島にある大学で4年生大学でありながら、330人の学生と44人の教員で成り立っているとあります。規模は大きくありません。今後の構想についてですが、COA教育方針は、資質の高い教員の採用、教育の質を保つということ、古民家等を活用する等、アトランティック大学のサテライト校として誘致するということでもあります。まだ先の見通しは確定していないところではありますが、大崎上島町の全面協力のもと長尾チームとCOAチームが協議を重ね、理想的なグローバル校として展開していきたいということです。また、広島商船高等専門学校及び大崎海星高校と連携をし、世界をリードする教育の島という単体ではなく、世界の教育に携わることが可能であるということです。

これまでの説明に対して御質問、御意見はございませんでしょうか。

藤原委員

空き家等を利用するということですが、資金はどこが出すのですか。

高田町長

学長が来町した際に、COAは大崎上島町にハードは持ってこないが、授業のノウハウを提供するとおっしゃいました。町としては、学校の運営や運営費については関与しないが、最初のハードについての支援は可能であると申しました。

藤原委員

旧木江中学校校舎を利用するということはどうですか。

高田町長

資金につきましては、ふるさと納税制度企業版が今年度から始まったことから、活用を検討したいという思いがあるようです。町が創生計画を国に提出し、認められた場合に可能な制度であります。認められた事業は、町が先行支出し、その費用を企業から集めるということです。旧木江中学校を活用するという案も出ておりますが、生野島の場所が良いと言われております。9月にアメリカに視察に行きます。今後いろいろ検討、協議を進めといく必要があります。

幸家委員

GL校の卒業生の進学はどのようなのですか。

高田町長

国際バカロレアが認定した海外の大学に進学することが考えられます。日本では、東

京大学、京都大学等では、特別枠があるようです。

藤原委員

GL校、COAについて、町民は過度に期待をしているようです。噂が先行しているように思います。

高田町長

GL校につきましては、規模につきましては、先ほど申し上げたとおりです。生徒の寮については県、教職員寮については町で建設してほしいとあります。寮での食料品納入につきましては、現在のところ何も決まっていません。しかし、県教委が、移動販売の実績があるJA、ふれあい工房、町商工会へは話を聞きに行ったと聞いております。COAにつきましては、資金の課題があるが、2020年度開校を目指して、今夏はアメリカCOAが行っている授業の模擬授業を行いながら、デモンストレーションをする予定です。

北山委員

人口が減る中で、学校誘致の話は期待できます。

高田町長

この小さな島で、県立高校、商船、中高一貫校、大学があることは、小学校、中学校も刺激を受けながら、レベルが上がるのが期待できます。

配付したチラシのとおり、教育講演会が開催されますので、ぜひ皆様の参加をお願いします。

他に何かありますか。(なし)

高田町長

それでは、次回開催につきましては、10月、11月に開催したいと思います。事務局は日時の調整をお願いします。

行政に対し、何かありますか。

北山委員

大崎海星高校は、修学旅行生を学校に招いて、太鼓を披露したりと、全国募集に向けてアピールし、活動しています。

高田町長

県外に対して、知名度が低く、進学実績をあげてPRしないといけません。しかし、地元進学率が上がったというのは、一つの成果だと思います。今年度は県外進学者の増を目指して、東京から大崎海星高校へのツアーを実施します。

北山委員

まずは知っていただくことですね。

高田町長

実際に本町へ来て、身近な人へと知っていただくことが大切だと思います。

他に何かありますか。

今、義務教育の課題は何ですか。

北山委員

主体的な学びの取組で、自分たちで課題を見つけ、解決する力をつけることです。

高田町長

教員の指導力が必要ということですね。

高田町長

以上で本日の協議は全て終了しました。

これをもちまして第1回総合教育会議を閉会といたします。

午後2時33分閉会